

# 平成16年第3回川崎市議会定例会

## 請願陳情文書表

(その2)

## 請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
53	16. 9. 27	第二種社会福祉事業施設「立身寮」の開設撤回に関する請願	川崎区在住者 浜町4丁目町内会 ほか3,029名	林 浩 美 雨 笠 裕 治 岩 崎 善 幸 佐 野 仁 昭 猪 股 美 恵	川崎区浜町4丁目11番10号に、ホームレス等の生活困窮者の入居を目的とした第二種社会福祉事業施設「立身寮」の開設計画が明らかになりました。 これによって、近隣地域住民は、治安の悪化等に伴う住民の不安の解消・環境悪化の阻止、明るい町づくりを推進するためにも、断じてこうした施設を受け入れることはできない旨を強く申し入れました。その時点で、近隣地域住民の理解を得よう努力し、強行開設はしないとの口頭での回答を得ましたが、地域住民の間には、いつまた「社会福祉法に基づく第二種社会福祉事業（宿泊事業）に係るガイドライン」をクリアして宿泊施設を開設するかとの不安も広がっています。 したがって、浜町4丁目町内会及び近隣各町内会の総意として署名を添え、施設の開設に反対いたします。	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
54	16. 10. 4	国民が安心して暮らせる年金制度確立のために、「改正」年金法の実施を中止し、廃止にすることを求めることに関する請願	川崎区在住者 川崎市社会福祉保障推進協議会 ほか86団体	猪股美恵 佐藤喜美子 西村英二	先の国会で成立した「国民年金法の一部を改正する法律」は、直ちに実施を中止し、あらためて、国民が安心して暮らせる年金制度の確立のために、国民的議論を尽くすことが今必要であると考えますので、次のことについて、貴議会として国への意見書を提出されるよう請願します。  1 国民が安心して暮らせる年金制度確立のために、年金「改正」法の実施を中止し、廃止にすること。	健康福祉委員会
55	16. 10. 4	(仮称)久地プロジェクトに関する請願	高津区在住者 久地再開発促進協議会 ほか10団体	大島明 粕谷葉子	約20年間、仮囲いのまま放置されていました(仮称)久地プロジェクトの開発地区は、日本経済新聞社の新聞印刷工場と、855戸のマンションに生まれ変わろうとしております。  この(仮称)久地プロジェクトの事業計画の実現は、周辺地域を含む真のまちづくりであると理解しております。  つきましては、開発に伴い、地域のよりよいまちづくりのために道路と公園の整備、また、保育園等の公共施設の整備等を市として積極的に進めていただきたく、請願いたします。	まちづくり委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
56	16. 10. 5	グランシティ川崎遠藤町マンションの計画変更に関する請願	幸区在住者 幸区遠藤町住環境を守る会 ほか1,639名	佐藤 忠次 竹間 幸一 前田 絹子 猪股 美恵 野村 敏行 河野 忠正	幸区遠藤町64-1他、レッドロブスター跡地の8階建てマンション「グランシティ川崎遠藤町マンション」工事計画については、近隣住民の合意納得の上協定を結ぶまでは工事を強行することのないよう、市当局が次の事項を指導、監督されることを求め、請願いたします。 1 深刻な日照被害を改善するために、低層化などマンション本体の設計を変更すること。 2 住宅地に隣接する縦列4段パズル機械式駐車場を地下ピット式とすること。 3 緑化基金対応をやめて、敷地内に提供公園を設けること。	まちづくり委員会
57	16. 10. 5	久地再開発計画の練り直しを求める請願	高津区在住者 久地巨大マンション問題住民連絡会 ほか6名	猪股 美恵 前田 絹子 石田 和子	高津区久地三井金属跡地の再開発は、津田山の2倍を越える高層で巨大な壁のようなマンション建設であり、さらに、855戸、2,630人の居住人口が一挙に集中することで、地元の生活基盤施設（インフラ）との激しいギャップが生じることが避けられません。 については、計画の中身・具体的プランについて、広範な住民合意に基づく開発プランの練り直しを実現して下さるよう、請願いたします。	まちづくり委員会

## 陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
69	16. 9. 21	郵政事業の民営化反対 に関する陳情	川崎区在住者 川崎中央地区郵便 貯金預金者の会会長	<p>郵政事業は、現在、全国の郵便局を通じて郵便・郵便貯金・簡易保険の三事業一体で地域社会に密着したサービスを提供しており、国民生活に深く浸透し、地域になくてはならない存在であります。</p> <p>また、郵便局は郵政三事業のみならず、年金の支払い、住民票の交付、独居老人への声かけサービス等を提供する地域住民にとってなくてはならない公共機関となっており、既に法律で、今後「民営化等の見直しは行わないものとする」とされているところです。</p> <p>郵政事業は、現行の日本郵政公社の経営形態が最も国民の利益につながるものであり、これを民営化することに絶対反対します。</p> <p>以上、陳情しますので、貴議会において審議の上、国に対して意見書の提出をお願いします。</p>	総務委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
70	16. 10. 4	市道登戸1号線(多摩川河川敷一方通行道路)の大型車両規制に関する陳情	多摩区在住者 ほか872名	<p>現在進行中の小田急電鉄高架橋工事に伴い、交差する道路の車両高さ規制が変わろうとしており、将来的に、ダンプカー等の大型車両の進入が増加すると思われます。</p> <p>つきましては、地域住民、河川敷利用者のこれまでの安全、快適な生活環境、自然環境を維持すべく、将来にわたり、徹底した大型車両規制を希望するとともに、地域住民に対し、具体的解決策をご提示くださいますよう、陳情いたします。</p>	市民委員会
71	16. 10. 4	国会議員並びに都道府県、市町村の地方議会議員の議員年金廃止を国に求める意見書提出に関する陳情	宮前区在住者 ほか2,917名	<p>先の通常国会では、公的年金制度の抜本的な改革の論議には至らないまま、年金保険料の引き上げと年金給付の引き下げが決まりました。一方、国会議員の多くが国民年金に未納・未加入という実態が明らかになり、国民の年金制度への不信感を高めることとなりました。</p> <p>今回、国会議員の議員年金制度については、政府与党からも、廃止すべきという発言がされています。しかし、国民全体の社会保障制度としての年金制度を抜本的に改革するためには、国会議員年金の廃止と共に、都道府県と市町村の地方議会議員の「議員年金」制度も廃止すべきです。</p> <p>つきましては、国会議員及び地方議員の「議員年金」制度の廃止を求める意見書を国会に提出することについて、陳情いたします。</p>	総務委員会